

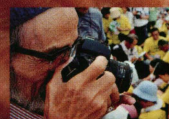
表に出ないものを  
引っぱり出して、  
たたきつけてやりたい。

# ニッポンの嘘

報道写真家 福島菊次郎90歳

ヒロシマ 東大 安田講堂  
安保 三里塚闘争

戦後66年、現場の最前線でシャッターを切り続けてきた伝説の報道写真家。  
写真が語る、私たちが知ることのなかった真の日本の姿とは。



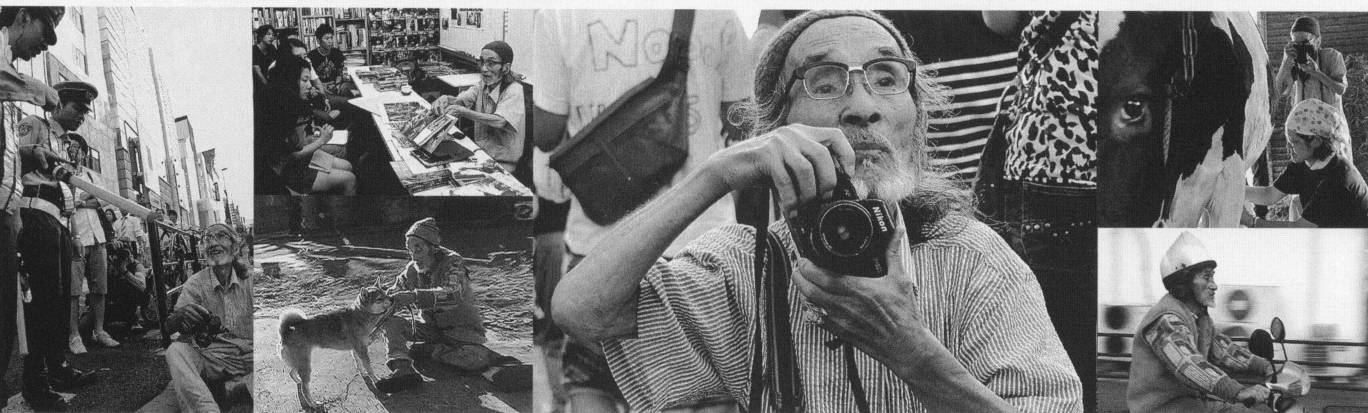
祝島

監督：長谷川三郎 | 朗読：大杉建 | 撮影：山崎裕 | 録音：富野舞 | 編集：吉岡雅春 | スチール：那須圭子 | プロデューサー：橋本佳子・山崎裕  
製作：Documentary Japan, 104 co ltd | 制作プロダクション：Documentary Japan.

2012 | 日本 | 114分 | カラー | デジタル | 配給：ビターズ・エンド | ©2012 「ニッポンの嘘」報道写真家 福島菊次郎90歳 製作委員会

[www.bitters.co.jp/nipponnouso](http://www.bitters.co.jp/nipponnouso)





# 問題自体が法を犯したものであれば、報道カメラマンは法を犯してもかまわない

ジャーナリスト界で「伝説」と語り継がれる報道写真家・福島菊次郎、90歳。

そのキャリアは敗戦直後、ヒロシマでの撮影に始まり66年になる。ピカドン、三里塚闘争、安保、東大安田講堂、水俣、ウーマンリブ、祝島——。レンズを向けてきたのは激動の戦後・日本。真実を伝えるためには手段を選ばない。防衛庁を欺き、自衛隊と軍需産業内部に潜入取材して隠し撮り。その写真を発表後、暴漢に襲われ家を放火される。それでもシャッターを切り続けた指はカメラの形に沿うように湾曲している。並々ならぬ執念、攻撃性を帯びた取材で生まれたのは、苦しみ悶える、ある一家の主、機動隊に

槍を向け怒りを叫ぶ若者、不気味な兵器を前に笑顔を輝かせる男たちの姿だ。25万枚以上の、圧倒的な真実から我々は、権力に隠された「嘘っぱちの嘘っぱち」の日本を知ることになる。冷静に時代を見つめ、この国に投げかけ続けた「疑問」を、今を生きる我々日本人に「遺言」として伝えはじめた時、東日本大震災が発生。福島第一原発事故を受け、菊次郎は真実を求め最後の現場に向かうのだった…。ヒロシマからフクシマへ。権力と戦い続けた老いた写真家は、今ここで「日本の伝説」となる。



## この姿こそ真の反骨であろう

6,000点もの写真を発表し一線で活躍する最中、菊次郎は保守化する日本に絶望し、無人島に渡る。胃がんを患いその生活を諦めるまで自給自足で生活した。「この国を攻撃しながら、この国から保護を受けることは出来ない」と年金は拒否。子からの援助も断り、自らの原稿料だけで生計を立てている。現在は相棒犬ロクとの気ままな二人暮らし。散歩がてらスーパーに買い物に行き、手際よく夕飯をこしらえ、エンジンふかしたバイクを転がし、補聴器の注文へ。飄々と、穏やかに日々の生活を送る。一見すると、そこに居るのは一人の老人。しかし、いざカメラを構えた瞬間、鋭く獲物を狙う「報道写真家・福島菊次郎」が姿を見せる。満身創痍、37キロの痩せた体で地面に這いつくばり、強風に煽られながら、それでも被写体を捉えようとするその姿は、一切の妥協を許さず、貫き通された福島菊次郎の信念の姿そのものである。

## 福島菊次郎 人生年表

- 1921年—山口県下松市に生まれる
- 1946年—広島で被爆者の撮影を始める
- 1960年—「ピカドン ある原爆被災者の記録」を発表。日本写真批評家賞特別賞受賞
- 1961年—40歳にしてプロとして活動するため、妻と別れ、子供3人を連れ上京
- 1970年—兵器産業取材の写真集を刊行後、暴漢に襲われ重傷を負う。そして家を放火される
- 1982年—還暦を過ぎてカメラマン生活と決別。無人島での自給自足の生活を始める
- 1988年—胃がんを患い、その生活を断念
- 2001年—80歳より「写らなかった戦後」シリーズの執筆を開始
- 現在は「写らなかった戦後 ヒロシマからフクシマへ」を執筆中。2013年の完成を目指している

## ニッポンの嘘 報道写真家 福島菊次郎90歳

監督：長谷川三郎 | 朗読：大杉蓮 | 撮影：山崎裕 | 録音：富野舞 | 編集：吉岡雅春  
スチール：那須圭子 | プロデューサー：橋本佳子・山崎裕  
製作：Documentary Japan, 104 co ltd | 制作プロダクション：Documentary Japan.  
2012 | 日本 | 114分 | カラー | デジタル | 配給：ビタース・インド  
©2012 ニッポンの嘘 報道写真家 福島菊次郎90歳 製作委員会



8月4日(土)より  
真実写すロードショー!

特別鑑賞券  
¥1,500  
(税込 / 当日一般 ¥1,800の値)  
絶賛発売中

銀座三越先・歌舞伎座手前  
銀座シネパトス  
03 (3561) 4660  
<http://www.humax-cinema.co.jp>

新宿駅東南口2分甲州街道沿いVCOMシヨップ左  
新宿K's cinema  
03 (3352) 2471  
<http://www.ks-cinema.com>